

KOMEI ZUSHI HAYAMA

公明党 鎌倉
総支部ニュース
逗葉版
2021年7月号



市政へのご意見・ご要望が
ありましたらお寄せください

逗子市議会議員

田幡智子

逗子市議会副議長
教育民生常任委員会委員

HP:<https://www.komei.or.jp/km/zushi-tomoko-tabata/>

Mail:tabatomo.victory2014@gmail.com

逗子市・葉山町の自治体連携を推進

人口減少の局面に入ったとされる日本では各地の小規模自治体が広域で事務事業を行い、財政運営の効率化を加速させています。逗子市と葉山町もごみの広域処理や一次救急の医療体制など、さまざまな事業で自治体連携に取り組んでいます。公明党逗葉支部の田中英一郎、田幡智子(逗子市)、鈴木みちこ(葉山町)は、常に情報を共有しながら逗子市・葉山町の連携をさらに強化し、持続可能な自治体の構築を推進してまいります。

◆逗子市議会◆

逗子市議会6月定例会は令和3年6月10日
から24日まで開かれ、条例改正案や
補正予算などが審議されました。

議会の動き

◆葉山町議会◆

葉山町議会6月定例会は令和3年6月15日
から30日まで開かれ、条例改正案や補正予算
のほか、災害対応特殊消防ポンプ自動車の
購入予算などが審議されました。

今年も続く大規模土砂災害
ネットワークで復旧を促進

●停滞する梅雨前線の影響
で記録的な大雨となり、逗子
市内や葉山町内でも崖崩れ
や浸水被害が起こりました。
横浜横須賀道路逗子イン
ター入り口付近では大規模
な法面崩落が起り、負傷者
が出る事故となりました。現在
は逗子インター入り口と、通
学路としても利用されている
グリーンビルへの市道が閉
鎖されています。

公明党逗葉支部は7月9日、公明党副代表古屋範子衆議院議員と現場を視察し、NEXCO東日本から設営を受けるとともに、安全の確保と一日でも早い復旧を要望しました。NEXCO東日本からは3か月を目処に仮復旧を目指すとしています。



崩落現場を視察する公明党議員団(左から田中、
古屋副代表、鈴木、田幡)=7月9日、横浜横須賀
道路逗子IC

新型コロナワクチン確保と 円滑・迅速な接種を

●新型コロナのワクチン接種に向けて公明党が昨年の
国会質問で海外ワクチンの
確保を強く要求したことを契
機に交渉が進展しました。
また無料で接種できるように
政府に提言し、特例として政
府が全額負担をすることに
なりました。希望者が費用を
気にすることなく無料で接種
できることで、コロナ禍収束
を目指します。

国会での公明党の動きに合わせて逗子
市と葉山町では、ワクチン接種の円滑、
迅速な取り組みのために、市や町へ積
極的に要望しています。

現在、2回のワクチン接種実績は、逗子
市で高齢者の約50%、葉山町では45%
となり、基礎疾患がある方や高齢者施
設の従事者等の方、60歳までの方への
接種も進んでいます。



生理の貧困問題は公明党の 国会質問から始まった

●経済的な理由で生理用品
を買えない女性への対策を
国会で質問し、政府は対策を
進めることにしました。公明党
女性委員会(委員長=古屋範
子副代表)が昨年10月に生
理用品の負担軽減を目指す
任意団体「#みんなの生理」
から要望を受けたことがきっ
かけとなりました。葉山町では
山梨町長に提言し、現在、社
会福祉協議会で配布しており、逗子市
でも要望が進み、逗子市・葉山町の小中学
校では保健室などで希望者は受け取
ることができます。更に気軽に仕えるよう
に学校などのトイレに置くことや希望者に
無償配布することを要望しています。



山梨町長(中央)に要望書を提出する
鈴木みちこ(左)=5月18日葉山町役場

小坪地域に時間貸し 大型駐車場を整備



大型駐車場予定地＝逗子市小坪

逗子市議会6月定例会では、海岸法施行取扱条例の改正案が提出されました。小坪5丁目国有海浜地を一定期間駐車場として活用するにあたり、事業者への占用料金等を定めるためです。現在は、東京オリンピック大会セーリング競技の協力用地として使用しています。漁港を含む小坪海浜地域は、土日祝日は市内外から多数の来訪者がおり違法路上駐車が絶えません。地域中英一郎は一般質問や委員会で何度も市に求めてきました。大會終了後事業者を選定し来年4月から利用開始予定です。



さらに木竹の伐採にも活用できるよう求めました。昨年10月より民有崖地の防災工事助成金が（補助率1/2）80万円から200万円に拡充しました。ま

た黒土で覆われたグラウンドは雑草と苔で痛み、今後野球部が復活した場合、多額の整備費がかかります。野球をしたいとい

う生徒は少なくないということから、田幡智子は年間の整備計画の中に野球グラウンドを含むよう市に要望、夏休み中の整備が実現します。更に部活動は生徒の学校生活の充実に繋がることから外部指導者からの提案をもとに生徒が多数の部活動の選択ができるようになります。また。台風が襲来するたび、民有崖地の倒木被害が絶えない状況の改善が見込まれます。

○葉山町ではプールの老朽化が特に見られる長柄小学校と一色小学校全学年の水泳授業が民間施設の逗子スポーツクラブ内のプールで行われました。施設へは大型バスを借り上げて往復しました。1回60分授業で各学年3回の授業です。従来の学校プールを使用しての水泳授業は、天候や気温に左右され、予定の授業時間確保が困難な場面もありました。今回の屋内プールでの授業は、子どもたちも教師と専門の指導者による充実した授業



第一運動公園プール
=逗子市池子

災害に強い まちづくりを推進

逗子市議会公明党は、台風や

ゲリラ豪雨など異常気象がもたらす自然災害から市民の命を守るために防災工事助成金の拡充、



沼間中学校のグラウンド
=逗子市沼間

維持費の予算より捻出します。コロナ禍で活動が制限される中ですが、設備の整ったプールで児童は安全で楽しい水泳の授業に臨むことができます。

木みちこは今後も計画した授業時間を確保し、水難事故から身を守る力を習得できるよう訴えています。

○逗子市立沼間中学校では、野球部が廃部したこともあり野球グラウンドは整備の対象外でし

子どもたちの 教育環境を守る

バスのチャーター費用はプール費用の予算化を実現しました。



○池子小学校では、プールの故障のため、池子の第一運動公園プールで水泳の授業を行っていますが、第一運動公園への往復には児童に負担がかかります。水泳授業のあとに高台の学校まで徒歩で帰るには熱中症の危険性があると保護者会から要望があり、田幡智子はバスのチャーター費用の予算化を実現しました。



自動化された庁舎内の水栓
=葉山町役場

葉山町庁舎洗面台 自動水栓化改修工事

葉山町では新型コロナ対策として、庁舎内トイレ洗面台の蛇口が自動化されました。鈴木みちは、福祉文化会館や児童館、小学校をはじめ、公共施設の自動水栓化やハンドル式蛇口の設置を訴えてきました。福祉文化会館は自動水栓になり、図書館は職員の工夫で簡易なハンドル式蛇口になりました。コロナ禍をきっかけに、庁舎内の乾燥が顕著な時期には1階に加湿器も設置できました。